

令和元年度 事業計画書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

I. 基本方針

平成30年度は2年後に迫った2020東京オリンピック・パラリンピックを控え、各スポーツで活況を呈しスポーツ熱の高まった1年となりました。新潟県インドアスポーツ界においても、世界主要大会で日本代表として活躍、また全国主要大会においても優秀な成績を収める等、特にジュニア選手の活躍が目立つ1年となりました。各競技団体において継続した指導育成強化体制が着実に成果として表れてきております。

令和元年度も、例年同様当財団の目的に沿って活動して参ります。特に2020東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に決定している競技の強化事業および将来を見据えたジュニア選手の育成に効果が上がるような事業、競技全体の普及につながる事業等への助成を積極的に進めるとともに、今後もより健全な運営に努め新潟県インドアスポーツ振興の礎になるよう注力して参ります。

II. 事業計画

当財団保有の外国債券が為替レート連動のため利息収入が増減する可能性があります。保有株式の配当金は継続して引き続き安定配当が予想されます。

このような財政状況の中、収支相償の法令に従い予算計上するにあたり、今年度においても財団管理費の有効活用に努め、事業費として助成金を下記金額といたします。

事業目的別の事業計画は次の通りです。収支予算は別紙をご参照ください。

1. 助成に関する事業

2,160万円（前年予算対比92%）を計上いたします。

2. 表彰に関する事業

表彰規程に基づき個人または団体を選定し、表彰する予定です。

III. 助成事業及び表彰事業の募集

助成金及び表彰の募集にあたりましては、前年に引き続きホームページで情報を公開し一層わかりやすい内容に努めます。